

様式4: 地区連絡会議報告書

○「委員、協力員全員で調査結果の整理・協議」  
(京都府宮津市 日ヶ谷地区連絡会議)(平成30年度第4回)

担い手への  
農地利用の  
集積・集約化

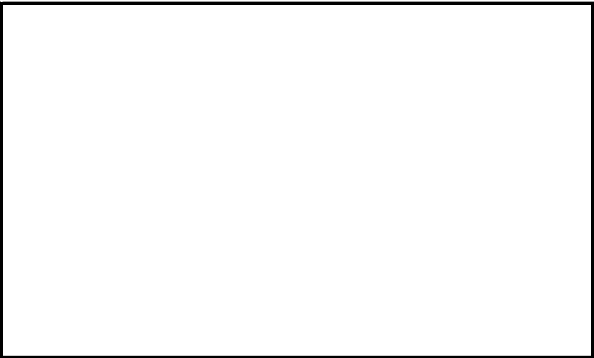
遊休農地の  
発生防止・  
解消

新規参入の  
促進

その他  
(農業委員会の  
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成30年8月20日(月) 19:00~22:00
- 場 所: 宮津市日ヶ谷集会所
- 出席者: 石田委員、荻野推進委員  
協力員4人  
※委員2人、委員以外4人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役



2 地区の特徴、状況、課題

- 若者が農業に興味をもっておらず、協力が得られない。高齢化に伴い、共同作業の負担が大きくなっている
- 水路整備は、耕作者以外の支援を受けている
- 栽培は、自家用・縁故米、加工味噌材料、チソ栽培(1人)、ハウス採種(1人)



3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 8月4日の利用状況調査(委員、推進委員、協力員全員)の調整会議
- 調査図面、調査表(地籍一覧)により4集落ごとに全員で結果を整理、確認した  
※協力員は全員が80歳代。現在守っている農地に対する思いが伝わってきた。皆さんの熱意に敬意

- 4 活動結果
- |           |   |    |
|-----------|---|----|
| ○ 情報・意見交換 | 3 | 時間 |
| ○ 担い手への集積 | a | 増加 |
| ○ 遊休農地面積  | a | 解消 |
| ○ 新規就農者   | 人 | 支援 |